

アジア政経学会 2011年度第3回理事会 議事録

1. 日時 2011年7月2日(土) 15:20~17:20
2. 会場 東京大学東洋文化研究所(本郷キャンパス) 3階・第一会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 12名(浅野、大橋、梶谷、金子、澤田、園田、高橋、高原、竹中、谷垣、田村、深川)
5. 委任状提出 8名(家近、木曾、巖、高、佐藤、玉田、松田、丸川)
6. 出席者合計 20名
7. 議長 高原理事長
8. 議事

(ア) 15時20分に高原理事長が議長席に着き、開会を宣言。総務担当・園田理事より本日の出席者が19名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として園田氏、金子氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2011年5月21日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 東日本大会(独協大学)の実施状況について

金子理事(副理事長・東日本大会担当)より、盛況のうちに終了したことが報告された。また、会計報告と同時に評議員会が開催されたことが報告された。

議案2 西日本大会(九州大学箱崎キャンパス)の実施状況について

田村理事(西日本大会担当)より、盛況のうちに終了したことが報告された。

議案3 全国大会(同志社大学)の準備状況について

竹中理事(研究担当)および浅野理事(大会実行委員長)より、準備状況について報告が行われ、大会プログラム案など検討事項が説明された。

議案4 公益法人制度改革について

高橋理事(公益法人化担当)より、新定款案の作成について、5月17日の内閣府との面談結果を踏まえて公認会計事務所タックスアイズとの間、およびタスクフォース内で検討された内容が報告され、引き続き詳細を詰める作業を続けることが了承された。また、新法人への移行と今回の役員改選に関する会員向けの説明・告知文の原案が示され、内容が検討されるとともに、同告知を理事長名で行

議案5 会員名簿作成について

園田理事(総務担当)スケジュール通り進んでいることが報告された。

議案6 役員改選について

園田理事（総務担当）より、新会員名簿に基づき8月初旬ころお茶の水学術事業会から会員に投票用紙を発送、8月26日投票締め切りに向け作業に入ることが了承された。

議案7 『アジア研究』の編集状況について

大橋理事（編集担当）より、第57巻第1号は既に入稿され8月発行に向け作業中であることが報告された。第57巻第2号は平成24年4月の発行に向け準備中であることが報告された。また、本年度東日本大会、西日本大会の共通論題などを掲載することが報告された。

議案8 ニュースレターの編集状況について

本日欠席の丸川理事（ニュースレター担当）の代わりに、園田理事（総務担当）より、現在第36号は大会参加記を収集している最中であり、編集途中であることが報告された。

議案9 ホームページの運営について

澤田理事（ホームページ担当）より、ホームページに掲載する「新法人への移行と今回の選挙について」の文書案の確認がされ承認された。各大会の告知板向け英文を早急に掲載する事が了承された。

議案10 優秀論文賞について

深川理事（学会賞担当）より、対象論文候補および推薦がある旨報告があった。

議案11 定例研究会実施について

金子理事（副理事長・研究会担当）より、第5回定例研究会が2011年7月2日（土）東京大学（本郷キャンパス）東洋文化研究所3階・第一会議室にて13時から開催され、学会理事、一般会員を前に2名の報告がされたことが報告された。

第1報告者：伊賀 司（神戸大学国際協力研究科研究員）

題 目：マレーシアにおける競争的建機主義体制の動揺—オルタナティブ・メディアとフォルマシ世代の観点からのアプローチ

コメンテーター：金子芳樹（独協大学）

第2報告者：杉原ひろみ（名古屋大学大学院国際開発研究科博士後期課程）

題 目：鎖国国家への援助—国際社会の対北朝鮮食糧援助の歴史

コメンテーター：平岩俊司（関西学院大学）

議案12 入・退会者について

園田理事（総務担当）より、入会申請者12名、再入会者なし、退会者なし、

逝去者なし、休会者なし、優待申請者なし、入会希望者2名の報告がされた。
高原理事長より、今後も入会者を増やす努力をすることが提案された。

<入会者>趙明陽、恵木徹待、三竝康平、青柳枝里子、MOT, Phalla (モット・
ポルラー)、堀内弘司、Sinan LEVENT (シナン・レヴェント)、石川明
美、小林哲也、李周姫、村上享二、鄭榮蘭

<再入会者>報告なし

<退会者>報告なし

<逝去>報告なし

<休会>報告なし

<入会希望者>長澤裕子、伊賀司

◆その他の議案

園田理事（総務担当）より、松下幸之助財団より国際スカラシップの推薦要望があつた旨報告があつた。また高原理事長より、仁川大学での国際シンポジウムでアジア政経学会がセッションを組む予定である旨報告があつた。

次回理事会は9月3日（土）15時00分から、東京大学東洋文化研究所3階第一会議室にて開催予定。

以 上

高原理事長が午後17時20分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成23年7月2日

特例財団法人アジア政経学会

議長

高原 明生



議事録署名人

園田 茂人



議事録署名人

金子 芳樹

